

Interpreter
Workshop



西村勝仁

1994

Park Ranger of Osaka

『I.P. ワークショップ』目次

| | |
|----------------------------|-------|
| 創刊にあたって | 2~3 |
| 「パークレンジャーとともに」 | 4~5 |
| Park Ranger Profile Part 1 | 6~7 |
| Park Ranger Profile Part 2 | 8~9 |
| 大沢さんインタビュー | 10~15 |
| 1年間をふりかえって | 16~18 |
| でんしゃごとごと | 19~20 |
| イベント報告 | 21~22 |
| 三面記事 | 23 |
| 投稿コーナー | 24~25 |
| 事務事項 | 26 |
| 編集後記 | 27~28 |

創刊にあたって

田中博美

念願の「I. Pワークショップ創刊号」が完成した。

思えば、「会報を作ろう」と提案してみたものの、実現するとは正直いって思っていなかったが、優秀なスタッフが自発的に集まり、白熱した議論を展開し、舵をとってくれた。

この会報は、編集スタッフの尽力と神山さん、不破さんをはじめとする協会の方のご理解があったからこそ完成したのであり、みなさんには言葉では言い表せないほど感謝している。

「I. Pワークショップ」とは、昨年私たちパークレンジャーの指導にあたって下さった、大沢さんに付けていただいた。「I. Pワークショップ」のねらいは、

1. パークレンジャー同士、また協会の方とパークレンジャーの親睦を深める。
2. 事務事項等の情報伝達
3. イベントの活動報告や感想
4. 学習や討論の場
5. 広報
6. 娯楽

などであるが、いずれは、外部へ広報の一端となるように育ててゆきたいという野望がある。しかし、私個人が、現時点で最も重視していきたいのは、パークレンジャー同士の親睦という点である。

パークレンジャーが大阪府緑化・環境協会に発足して、2年目に突入するが、本年度は2期生19名も加わって新しいパークレンジャー活動が求められている。パークレンジャーを中心としたイベントの企画・運営、森の工作館での常駐、そして「I. Pワークショ

ップ」の作成などであるが、パークレンジャーというものが試行錯誤を繰り返し、「大阪府緑化・環境協会にパークレンジャーありき」といわれるようになるためには、やはり2年目の活動、特にこの会報作りが大きく関わってくると思うのである。だから、「小さなコストと大きな野望」をもって「I. Pワークショップ」を育てていきたいと思っているのである。

現在のパークレンジャーが全員勇退しても、この会報が後のパークレンジャーに受け継がれ、存続していることを望んでいる。そして、私たちの初志を貫き、外部向けの広報誌として私たちの目に触れたら、私はそのとき初めて初代編集長の肩の荷を下ろすことができるだろうと思っているのである。

「パークレンジャーとともに！」 大阪府緑化・環境協会 神山鈴生さん

このたび、パークレンジャーの会報をつくるということで、私にも執筆依頼があり何を書こうかと原稿用紙向かった今日は5月23日、ふと思っておせば…

パークレンジャーとの初めての出会いは、ちょうど1年前の平成5年5月23日でした。この日が何の日であったかは、1期生の皆さんの中には記憶にある方もおられると思いますが、府民の森パークレンジャー1期生の選考のための面接日だったのです。

私は、面接委員という立場上、堅苦しい質問に終始したのですが、皆さんの回答からは、初々しさと熱気がヒシヒシと伝わってきたことを記憶しています。

長々とした前段となりましたが、私自身この1年振り返って、1期生の急激な変化に驚かされています。

というのも、面接時の印象が相当強く、その後は、イベント当日顔をあわす程度でレンジャー個々に話をしたり、行動を共にすることもなく、今年度に入っても、正直、顔と名前が一致しにくい人もいました。しかし、どういうわけか前任者が4月から消えてしまい、パークレンジャーとの関わりが急速に増えて、今突然の皆さんの成長ぶりに驚きをもって今日この頃です。（確かに偉大な指導者不破解説員と今はなき大沢氏の功績は偉大であると思いますが）こればかりは、個人の固い意志と情熱と地道な努力がなければどうしようもありません。

話は突然かわりますが、私はマラソンをやっていた時期があります。（もちろん趣味で）フルマラソン（42.195km）を完走しようと思えば、十分な練習と適切なペース配分が必要です。これがなければ、志なかばで必ず挫折します。私は、一時期サブ・スリー（フルが2時間台で走れること、一般ランナーにとっては、ひとつの目標）を目指していて、ある大会（ホノルル）に、参加したのですが、その直前までほとんど練習していなかったことも気にせず、当日は体調もよく快調にとぼし30kmを過ぎた時点で、今日こそはと思ったのですが、その後、突然足が前へでなくなり、惨めな思いでゴールしたことがあります。原因はオーバーペースと練習量にあることは明らかでした。

レンジャーの活動をマラソンに例えると、今回2年目をむかえた1期生の皆さんは、過去1年間でフルを走るに十分な走り込みを積んだのではないかと思います。これからの1年間、ペースを間違えず（オーバーペースにならずに）完走をめざして下さい。

また、2期生の方は、この1年充分な練習と先輩のペース配分をぬすんで下さい。私も、パークレンジャーの皆さんとともに、一歩ずつ走り込んでいきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

最後になりましたが、来年度は、クロスカントリーとイベントを合体したような企画を組みたいと思いますので、賛同者は今から走り込みを積んでおいて下さい。

Park Ranger Profile

Part 1

信野比佐


このコーナーでは、今年大活躍が期待されるパークレンジャーの紹介をします。皆さんにはこんな質問に答えて頂きました。

- ① あなたは何に似ていますか？
- ② あなたのチャームポイントはどこですか？
- ③ 自己PRをどうぞ……。

名前 田中 博美 (21才)
職業 学生

① コアラ(よく食べる、よく寝る)
② SMILE だー！
③ みんなに愛される人間になりたい。
よろしく願います。

愛されるよ、みんなのPRのコメントがSmileyの。



名前 星崎 奈美 (23才)
職業 学生

① 鹿かすずめとか……アヒルか……
② 天然BOKÉ
③ 小物を作るのが大好きで、そういうお店に行ったりします。

名前 吉野 公美 (22才)
職業 会社員

① 外人(…小顔頃は「おはようさん」と言われる)
② 手の指が長い。
③ これを私をどうぞよろしく。

名前 松沢 昭仁 (28才)
職業 会社員

① カリメロ
② 澄みきった目
③ 仲良くして下さい！

名前 信野 比佐 (22才)
職業 会社員

① あんまり目の大きくないムササビかなあ？
② 大きな前歯(ちょっと出ているかも……)
③ とっても、はげはげしい私ですが、どうぞよろしく願います。

名前 松野 啓太 (27才)
職業 会社員

① くま、しほふ
② 黒い色
③ おだてられれば何でもやります。
自然の事は今、いろいろと勉強中です。

もうすぐ、ババァにたいすか。おめでとく！

名前 小山 紀子 (22才)
職業 昼はOL、夜は学生

① 私の母と片一方の妹
② 大食い、大それた態度、子供好き
③ 何でも首を突っこんでのやりかたが好きです。
サッカーはアトラズ。野球では阪神が大好き。
みんな気軽に遊びに来て下さい。

アヒルと妹は、ふたごさんです。

名前 吉田 光方子 (26才)
職業 会社員

① 父方の祖父
② 大人の落ちつきと「たましいふくらみ」。
③ みんなから「お姉さん」と呼ばれています。
仲良くしてね！

お姉さんはとてもたいすか!!

名前 門田 麻里 (24才)
職業 学生さん

① 色白のコアラに似ているかな？
② 優しいそんな女の子です。
③ とってもタチだと思っています。ちょっと来て下さいね！ — メッセージに反応してください！

コメントがとれたかったので、しゅんちゃんにたのび紹介とさせていただきます。



去年、P・Rとなった一期生の紹介です。
 子供心を持ったまま大きくなった大人が
 いっぱいで(怪しい奴がいるかも...)
 今年ほどんなハブニングを起こして
 くれるのかととても楽しみです。
 去年一年間のいろんな出会いや経験を
 大切にして感性豊かな……

インタープリターに

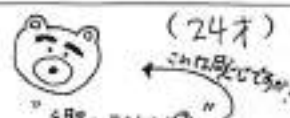
なりたいですね!!

協会・園地・二期生の皆さん、
 私たちこのような面々で一年間
 一緒に活動を行ってゆきます。
 どうぞよろしくお願ひします。

(1 期生)

| | |
|---|--|
| <p>名前 赤松 良彦 (20才)</p> <p>職業 大学生 <small>よらん・あひ・パードウォッチング</small></p> <p>① 自分はいかにして鈴木亜久里と言われる。</p> <p>② さわやか</p> <p>③ 大学生生活ではカヌー(カヤック)や自然保護活動をし、パードウォッチングが好きである。</p> | <p>名前 出口 裕子 (21才)</p> <p>職業 学生</p> <p>① "水に流れるそうめん"と言われる。</p> <p>② ふっといまゆげ!</p> <p>③ ちゃんとしているよだがどこか抜けている。 レガエと甘いものをこぼして寝る。</p> |
| <p>名前 石塚 野 乃子 (23才)</p> <p>職業 サラリーマン</p> <p>① モンテッチ <small>サラリーウーマンでは!?</small></p> <p>② Smile かな?</p> <p>③ 時々ボケもして楽観的な性格です。 いろんな人と楽しく話をしたいなあ。</p> | <p>名前 西村 勝仁 (25才)</p> <p>職業 キャンプスタッフ</p> <p>① しらねーい。</p> <p>② ねんだろー……?</p> <p>③ 最近はいって元気です!</p> |
| <p>名前 稲垣 裕治 (25才)</p> <p>職業 地方公務員</p> <p>① コアラ……職場でよく言われるんです。</p> <p>② ひま人だからいろいろ参加できると思っています。</p> <p>③ 1期のみなさん今年度もよろしく。 2期のみなさんこれからよろしく。</p> | <p>名前 野村 秩佳子 (21才)</p> <p>職業 学生</p> <p>① ねこ(よく気まぐれと言われる。)</p> <p>② 茶色いカミ</p> <p>③ テンポがずれているとか、早ちりりと言われる。 ケーキの好きな人!!一緒にババキングに行こう。</p> |
| <p>名前 古村 薫 (21才)</p> <p>職業 学生 <small>パツハ ちよらちゃん</small></p> <p>① 母(夏樹静子)に似ている。父(パツハ)に……</p> <p>② 男まえといわれていると……<small>パツハの名を</small></p> <p>③ ちよらちゃんと呼んでいてはダメだけれどうれしいのです。 いっしょに SKI に行こうね。<small>18才は2期生</small></p> | <p>名前 小野 智美 (21才)</p> <p>職業 学生</p> <p>① まっ白うさぎ</p> <p>② いっぱいありすぎて困るな……</p> <p>③ あんまり顔出せなくて、みんな忘れたいわ。</p> |

名前 藤田 尚子 (24才)
 職業 フリーター
 ① コロコロした“熊”が “郷ひろみ”
 ② よく食べ、よく寝るとは... どっこも寝れる。
 ③ ポーツとして「反転」に「ぶいて」すが
 どうぞよろしくお願ひ致します。



Park Ranger Profil Part 2



待望の二期生19名の紹介です。

まだほとんどお話をしたことがありませんが、それぞれの紹介を見ているとパワーのありそうな人がいっぱい集まっているな~と思いませんか?これから一緒に活動するのが、とっても楽しみです。いろんな事を、楽しみながら一緒にやっていきましょう。

名前 中川 由利子 (27才)
 職業 学生
 ① 木梨のりたけ
 ② 男の人顔まけの肩幅
 ③ エスニック料理得意!
 盆おどり得意!

中川さん、今度のF.Wではあなたに料理味付け担当おねがいします。




名前 吉見 泰典 (21才)
 職業 学生(専門学校生)
 ① ひらひら落ちる木の葉
 ② 何でも楽しめることかな?
 ③ ゆっくりのんびり暮らしたい。
 おくすびだと思ってる。

名前 久松 令子 (21才)
 職業 学生
 ① 土坂上尺さん
 ② 好き嫌いなしはいこい。
 ③ 皆さん どうぞ下の知前の“令子”とか“ヒジリ”と呼んで下さい。 しっかり着に見られがら、笑はるごいマイペースなあつちよこえ人間です。

名前 規矩 伸彦 (24才)
 職業 社会人
 ① はぐれ雲
 ② 優しいウツマヨ毛
 ③ どこかで見かけたら気楽に声を掛けて下さいね。

名前 南瀬 佐知子 (20才)
 職業 学生(教育学科 初等教育専攻 3年生)
 ① 高見ちかと言われます。
 ② 自他共に認める「はりきり花子」です。
 ③ 今年「友達100人できるかな?」を目標にしています。
 女子大生とコンビはいいね。是非お気軽に...

名前 神村 秀樹 (21才)
 職業 学生
 ① 清水圭
 ② 手の指
 ③ けっく だるがりです。

| | |
|--|---|
| <p>名前 出雲 文子 (23才)</p> <p>職業 会社員</p> <p>① うさぎ</p> <p>② 笑顔でヒース</p> <p>③ 自分が選んだ事は、どんな事でも一生懸命やりきる性格です。よろしくお願ひ致します。</p> | <p>名前 大村 明子 (27才)</p> <p>職業 専門学校生</p> <p>① 飼犬(雑種オス11才)</p> <p>② 大きな声</p> <p>③ 何にでも一生懸命になれます。一生懸命遊んで、更にお遊んで、ぼーっとします。よろしくお願ひします。</p> |
| <p>名前 榎 顕司 (27才)</p> <p>職業 一応サラリーマン</p> <p>① 吉○栄○に似ているといわれた事がある。</p> <p>② 年の割りに若く見えること</p> <p>③ 存在感があまりないのでなるべくイベントに参加して存在感を出していきたい。</p> | <p>名前 岡本 真由美 (20才)</p> <p>職業 学生(近畿大学農学部3年生)</p> <p>① シロ洋介に似ていると言われたことがある。</p> <p>② 目がいい  この男前かなあー。</p> <p>③ 性格は明るい方です。1人でも多くの人と関わってみたい。よろしくお願ひします。気軽に『まぶ』って呼んで下さい。</p> |
| <p>名前 追立 康子 (24才)</p> <p>職業 学生</p> <p>① 自分では、よくわからなけれど……。</p> <p>② よく食べるころ(本当に食べるのは好き≠)</p> <p>③ 今、糸茶にこってて、色んな種類の葉(ハーブTeaなど)試してみています。</p> | <p>名前 金山崎 弘高 (23才)</p> <p>職業 地方公務員</p> <p>① 人間</p> <p>② アホなところ</p> <p>③ 言葉をしだすとうるさいですが、おちやめな奴なので、かわいくなってやって下さい。</p> |
| <p>名前 大石 泰巳 (23才)</p> <p>職業 設計コンサルタント</p> <p>① 瘦せケン</p> <p>② おちやめな目(!?)</p> <p>③ 山登り、キャンプ等が好きなお奴です。そして賭け事もお好きなお奴です。</p> | <p>名前 来島 敦子 (26才)</p> <p>職業 OL</p> <p>① さる or 武田鉄也</p> <p>② 目がいい</p> <p>③ 一年間がんばりまので、みなさんよろしくお願ひします。</p> |
| <p>名前 大田 祐子 (21才)</p> <p>職業 大学3年生</p> <p>① へのへのもへじ </p> <p>② その性格の極端さ。</p> <p>③ 自然保護に興味があります。いざらけの向。私の座右の銘は『人生羊』です。</p> | <p>名前 杉谷 岡利夫 (19才)</p> <p>職業 専門学校生</p> <p>① かわいい"リス"</p> <p>② 太いまゆ毛と出っ歯かなあ…… </p> <p>③ いっつも楽しいことを探しては喜んでいるようなそんな幸せなお奴です。</p> |
| <p>名前 椿本 香 (22才)</p> <p>職業 フリーター</p> <p>① ミーアキヤット</p> <p>② 笑い出すと止まらない……。</p> <p>③ 何にでもとりあえず挑戦をして一生懸命がんばっていきまのでよろしくお願ひします。</p> | <p>名前 森本 栄一郎 (25才)</p> <p>職業 役所</p> <p>① 人間</p> <p>② "瞳"はうさぎ……木い足</p> <p>③ 歌って踊れる Park Ranger になりたい。</p> |

特集 ～大沢さんのインタビュー～

1994. 5. 18 堺筋本町のとある喫茶店にて

インタビュー 赤松良彦
小川紀子

本日はお忙しいところどうもありがとうございます。
さっそくですが「IT. ワークショップ」創刊号 特集記事のインタビューをさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

まず会報についてですが

1. 大沢さんの考えておられる会報と私達の作成している会報と内容が違うようですが具体的にどのような点が違うのでしょうか？
内容的に違うのではなく、もっと面白い物でもいいので、気軽に作ってコラムみたいなものも考えていた。うすくてもいいというのは、一時的なものではなく、これから先もずっと続けていけるようにしてほしいから、内容は濃いものにしてほしい。そして最終的には内輪だけでなくいろいろな人に知ってもらえることのできる会報にして下さい。
2. では会報作りにあたってアドバイスをお願いします。
先にも言ったが、かんたんなもの（大作でなくでもいい）でもいいので連載ものなどとりいれて長続きさせて下さい。くわくわくも無理のないように。
3. 私達が作る会報に期待する点は？
1年後ぐらいには府民の森利用者（瓢箪山らしく登

山道 森の工作館、森のレストハウス)に配布できるようにして下さい。そして最終的には、大阪にもパークレンジャーというボランティア活動のグループがあるということも日本全国の様々なネットワークへアピールできるように、そしてこの会報をとおしてレンジャーをやめても自然活動を続けられるようなものを作って下さい。

4. 話題を会報から大沢さんの3年間にかえて感想を聞かせて下さい。ええ仕事やった、公務員生活の中でも輝いていた3年間だった。

5. 大沢さんが緑化環境協会に出向された時3年間でやりたい事の目標があったと思うのですが、それは100%できましたか？もし足りない点があればそれは何ですか？

足りない点というより、あきらめた点はある。出向した社員が片手間でやるような仕事ではないのだが、例えば、このような仕事を本格的にできる人がいながらその人と正規の職員にしてあげられなかった事など

6. 大沢さんの初めの2年間とレンジャーがいた1年間の違い、そしてレンジャーがいた時のメリットとデメリットを教えてください。

1・2年目と3年目では、仕事内容が全然違った。1・2年目は公園公事、設計などソフトな仕事。3年目はセミナーイベントなど、より仕事内容が違った。パークレンジャーのメリットは、それまで委託していた団体(グリーンレンジャー)に背を使い、背持ちが通じにくかったのが、パークレンジャーがいてくれたことにより、思っていることが比較的反映できた点。デメリットは、ボランティアとまとめる難しさ、育成する難しさ。25名いたのが17名になってしまった事など

7. これからの私達はどのようなエンジャー活動をしていくといいと思われませんか？ その私達に期待ある事は何でしょう
理想的な物とは自分でやりがいのあると思えるようなものでかつ社会のためにもなっていく事はベストだと思う 結果より自分達で考え抜く過程が楽しいかはいいのでは？ 後で振り返ってみてこの活動が無駄ではなかったと思えるようにして下さい。

8. 大沢さんは1年間私達と共に活動していただきましたがその中でバツリな点がありましたら教えてください
パークレニジャーと1年で卒業させるのはなかなか大変 3年ぐらいはバツリあきらめさせるかもしれないがバツリあきらめさせるぐらいまでやりなさい。

9. これから1年間大沢さんにかわり神山さんが活動されるかがその神山さんへメッセージをどうぞ
家庭を大事にして地道にやして下さい。代休はしっかりとして下さい。

10. 大沢さんの1年の活動の感想を教えてください
不破君と2人で常に追われていた。こぼれ穴で精一杯の時もあった。その点については申し訳なかつた反省している。この年になると若いみんなと話があわないと思っていたがそうではなかつた。みんなが毎年増える？

11. お二人で大変だつたのであつね。それでは大沢さんと2人で頑張つてこられた不破さんへメッセージをどうぞ
マウリアに動をつけて。不破君は将来ビッグになる人だと思つたのでこの仕事にとらわれない。自分にとって一番いい

と思うこととして下さい。(レンジーには申し訳ないが)自分の可能性を追求して下さい。そして常に楽な気持ちでアウト。結構さめるということですが、その時の司会にまかせて!

11. 次に大沢さんの今の仕事内容を教えてください。

自然公園作りなど どちらかと言えばソフトエリアートな仕事をしていす。具体的には 瓢箪山のらくらく登山道。ほしだ園地肥

12. 緑化環境協会と府方の違い(服装、環境など)を教えてください。

スーツを着て出勤しているが 枚数が少ないのでローテーションするのが大変。協会の方が自由な点が多かった。

13. 協会にもし戻るとしたら戻りたいと思いますか?

もちろん。協会の方が良かったので戻りたいが戻れない。

14. 仕事からプライベートな事へ話題をかえて、大沢さんはパークレンジャー、不破さん その他様々な人から好かれていたと思いますか、大沢さんの人から好かれる魅力は何だと思いますか?

よくわからない。あたりさわりのない空気のような存在だからでは?

15. 大沢さんのモットーを教えてください。

赤松君のモットーは?

(いきなり話と分りかた(困る)赤松君) そんな彼のモットーは「やりたい事と何でも積極的にやる事」でもやる気と行動力からまわりで行動がついてこない。そんな赤松君へ大沢さんから、からまわりあるぐらいいいと思う。そのぐらい何でも挑戦して下さい。気の持ち方ひとつで何に対してもどうにでも

なると思う やりたくない仕事でもうまくやる秘訣は誰かがやらねばと思ってる事

16. 最近読まれたお薦めの本、映画を教えてください。

少し前に読んだ本が 宮本輝の「青が散る」

映画は短い頃は「ゴジラ対モスラ」に感動したため今は目が悪くなったので見ていない

文春文庫 宮本輝 「青が散る」 ¥540-

新設大学のテニス部員 椎名燦平と彼をめぐり男友達や友達原色のいろ燃える人生の短い季節を急ぎ駆けぬける者、ためらい立ち止まる者... 青春の光芒のあざやかな、その切なさやまなはを、テニスコートに白球を追う若い群像に描き、テニスというスポーツと初めて文学作品にした感動の長篇小説

17. 大沢さんが週末に遊びに行かれるところは？

野草の本などとも、服部緑地へ子供がいかは連れて行く
(8歳の良平君と6歳の新平君)

18. 今の仕事の方が休日出勤は減ったと思いませんか？ 休日はどのように過ごされていますか？ 家族サービスしていますか？

今は仕事が残っているので出勤している日が多い 夏は豊中の野外活動協会の仕事があるので忙しくなると思う それ以外の時は休日出勤が減ると思うので 家族サービスの時間は増えると思う。

19. 最近あつたうしかつたこと悲しかつたことなど教えてください。

うしかつたことは 4/9、森のクラフトカーニバルは手間のかか、た分だけ内容良かったし、お客さんも多かった 成功したと思う みんながんばった(あ)がとう

悲しかつたことは 鼻にとめついたので 特になし

20. お可めのお店を教えた下さい
堺筋本町地下にある 飲食屋「天友」 からは横丁の鉄板焼き

21 最後になりましたが私達へメッセージをお願いします
息の長い活動としてくちへありがとうございます。レンジーをやめてもライフワーク
にできる様に頑張ってください。かといへやりすぎないでこれから長
続きできるようにやっていますね 後輩とかわいが、下さい。又機会があれば
語りあかしましょう。新レンジーの首さんい先輩がたくさんいます
取り組み方次第では充実したことになるはずですよ 頑張ってください

大沢さんお忙しいところどうもありがとうございます。次に大沢さんがこれから
時に1年目よりも少しは成長したなめと思、てい下下けるよう頑張りたいと
思います。会報も三時方主にならないようにします。ちえちえく頑を見せ下
さい。又会いましょうね
小川 紀子



<1年間をふりかえって>

稲垣裕治

「一年間の感想」

山本 僚子

パークレンジャーの活動としては、ずっと続けていくつもりでしたが、仕事の関係で、一年間という短い期間しか参加できませんでした。しかし、一年すぎた今、自分なりに何か得るものがあったのではないかと思います。それは、少しですが、自然への見方というものが、以前と変わったのではないかと感じられることがあります。今までは、きれいな光景や花を見て、「うわあ、きれい」「すてき」などと、自然を見て、その時、自分の気持ち、心地よい気分になれたらそれで終わりということがほとんどでした。保母という仕事の中でも「きれいなええ!」「かわいいええ」と、子どもと言葉を交わすだけで終わっていたように思います。それが、パークレンジャーとして参加するようになってからは、植物一つ一つの生命というものを、少しですが感じながら自然を見ることができるようになったのでは、と思います。現在、私は四月から、三才児の担任もっています。園庭にも様々な植物がたくさん咲いています。その中で、私のクラスは今、『あさがお』と『イチゴ』を栽培しています。いつも私が、「イチゴさん元気になっているかな」と気にかけていますと、いつになく子どもたちの方から「先生、イチゴさん赤くなってきたよ。ほら見て」と私の手をグイグイ引っばって見せてくれます。また、私が水をやっていると、「〇〇ちゃんもする」といって自分から水をあげたりしています。気がつく、今では、子ども達自身が、植物の成長の変化に気づき、発見し、教えてくれるようになりました。今まで植物などには、ほとんど興味を示さなかった子ども達が、少し自然に目を向けるきっかけを作ったことで、今では、子ども達自身から、自然に触れ、喜びを感じているように思います。そしてその中で、植物一つ一つが生きているのだということを知り、そして自然を大切にすることを養ってあげたいと思います。自然に対して関心を持つということは、子どもはもちろんのこと、誰にでも自然に目を向けるきっかけというものが重要だと思います。私もそのきっかけを子の活動を通して得ることができたように思います。

私はパークレンジャー活動としては、十分なことはできず、終わってしまいましたが、その分、少しでも自分自身、得ることができたものを、子ども達に伝えることができたと思っています。レンジャーの皆様も、少しでも多くの人に、自然に目を向けるきっかけをつくってあげてほしいなあと思います。

そして最後に、活動を続けることができなくて一番残念に思うことは、せっかくたくさん仲間とすばらしい出会いができたのに、続けていくことができなかったということです。また、みんなで会う機会があれば、ぜひ声をかけてください。いつも皆様のご活躍を応援しています。一年間どうもありがとうございました。

この一年間、振り返ってみると本当に色々なことがありました。でも、実際にはあっと
いう間で、右往左往しているうちに過ぎていってしまったような気がします。現在の私の
心境を言ってみると「もっと、たくさん活動したかった」のひとことに尽きます。一年間
という短いレンジャー活動は依然として私の中に息づいていて、人と人、人と自然のバラ
ンスがないようであるようなかわりを見ていきたいと望んでいます。研修やイベントを
通して学んだことは数多く、その中でも同じ目的や希望を持った人達に出会い、一緒に活
動できたことは、私の一つの財産だと思っています。たった一年の活動で退会すること
になってしまいましたが、これからもずっと自然の中での活動は続けていくと思いま
す。（結局私は野生児で終わるのだろうか...）一期の人も二期の人も以前よりももっと
パワフルな（うるさくってしょうがない？）パークレンジャー活動を目指して頑張ってく
ださい。一年間本当にありがとうございました。

p. s. むろいけその他で見かけても後ろからはりたおしたりせず、優しく声をかけ

て抱きついてください。あしからず

一年間パークレンジャーをさせていただき、たいへん有意義なときを過ごすことができたと思います。普段は遠い存在である自然に親しむことができ、動植物に対する理解も深まりました。また、子供達と接し、子供達の素直な心に触れることができました。

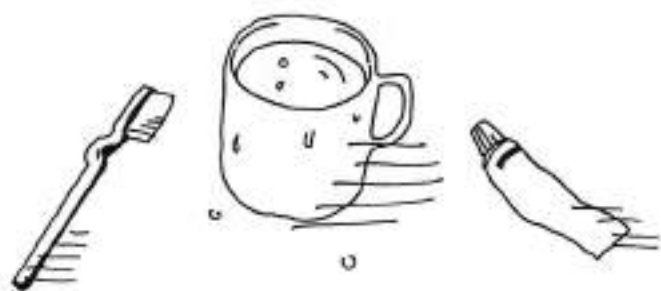
ところで、これからは企画の段階からレンジャーがイベントを作り上げることになりましたが、第一期の方々は昨年の経験を生かし、より楽しいイベントになるよう工夫し、また第二期の方々もご自身の持っておられるアイデアをどんどん出して、お客さんが喜ぶようなイベントにしてください。企画では、アイデアを生み出すことは大変なことですが、その分やりがいもありますし、お客さんの楽しそうな様子を見ると、やって良かったと実感できると思います。ぜひとも頑張ってくださいと思います。

また、大阪府緑化・環境協会の方々、第一期パークレンジャーの方々にお世話になりました。昨年度はとても楽しい思いをさせて頂きました。どうもありがとうございました。

君の家の方に
流れ星が落ちた



電車に酔ひのる



僕は歯みがき、
やめて

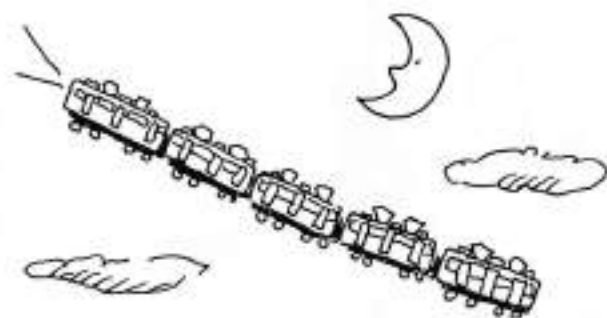
僕を
待ってる

漏れに浮かべて



今頃君は
流れ星
くだいて

夜を越え
僕を乗せて



走り出せ
中央線

逃げ出したネコを

さがしに出たまま



もう二度と君は

帰ってこなかった



今頃君はどこか

いびきをい

街を見つけて

ネコと



暮らしてさんだね

走り出せ

中央線



土俵を越え

僕を乗せて

4月9日、むろいけ園地に森の工作館がオープンしました。当日、パークレンジャーの乗り合い自動車にはずれた私は四条畷からむろいけ園地までの送迎バスに乗りました。乗って周りを見ると、目にする人はスーツ姿のおじさまばかりで、少し驚き、今日は大事な日なのだと感じ、気分もなんとなくひきしまりました。

バスから下りるとまず、エプロン姿の大沢さんの姿が目にとびこんできました。それまで知り合いの人とはだれも会っていなかったせいか、ああ、いつもの大沢さんだーと嬉しく思いました。

そしてカントリーバンドの演奏、式典が始まり、引き続いてちびっこネイチャークラブが始まりました。今回は紙粘土でレリーフの壁かざりを作ることになっていました。子供たちは本当に小さくてもそれぞれ個性がありました。おしゃべり好きな子、はにかみやの子、友達の作品が気になる子、じっと考え込んでなかなか出来上がらない子など様々でした。その中で板いっぱい色々なものを貼りつけていた女の子が印象的でした。ねずみ、みみず、山、川、土、花などが小さい板の上にいっぱい広がっていました。生物の世界全体をつなげてちゃんと見ているなど感心しました。子供と話したり、手伝いをしたりしているうちにあっという間に時間が過ぎ、子供たちは笑顔で帰っていきました。

その次にすぐ午後のプログラムが始まりました。午後からは一般向けに”竹で創ろう””ネイチャーコラージュ”、”樹で創ろう”、自然の拓本”、”粘土で遊ぼう”の5つのコーナーが設けられました。私はネイチャーコラージュの担当でした。紙の上に花びらや葉などを押し絵にするのです。その近くにあるものは限られたものであるのにみんなの想像力は無限で次は何がでてくるのかとわくわくしながら見ていました。この日は少し、寒い日でしたがのんびりと自分自身もコラージュを作ったり、拓本をしたりと楽しく遊びました。

5月14日、みのおグリーンフェスタが行われた。日頃のレンジャーの行いが良かったのか、良いハイキング日和となった。花博記念事業として整備された森には、他にも宝探しや木工教室なども開かれ、かなりの賑わいだった。その中でレンジャーは、「みのおさわやかウォーキング」の先導役をすることになった。10～15分単位で10人ぐらいのスカウト隊を連れて歩いたわけだが、朝から大変なことになっていた。というのも、朝の挨拶の段階で、スカウト隊の人達がいよいよ参加しているのが、目に見えて分かったからだ。おまけに、団長までいいかげんな事を言いだす始末で、レンジャーの方はすでにブツンきていたようだった。私の班にいたっては、スカウト隊が出発の時間までに集合が間に合わず、朝からナゴしいなよし状態だった。そのかわりと言ってはなんだが、一般参加者と交流できたのはよかった。小学生ばかりの集団や、老夫婦、親子連れなど、しんどいコースのわりにはみなさんと楽しそうだった。ゴール地点に至っては、つかれましたという声とともに、充実間にあふれた顔が一杯だった。完歩証をもらおうとすごくうれしそうにする子どももいたりして、私たちも朝一番の怒りから救われた様な気がした。

帰りのバス乗りばは行列ができる程で、デイズニーランドなみだ。これだけ大きなイベントに参加させてもらったのは本当にはじめてだった。今回のこととおもったのは、公の場での一人一人の行動がいかに大切か、ということだ。一部のスカウト隊の人がいいかげんな事をしてしまうと、スカウト隊はあんな態度かと思わざるをえなくなってしまう。本当はちゃんとした人が多いのだろうが、そんな風に見てしまいがちだ。どこで見られているか分からないので、くれぐれも責任をもって行動したいと思う今日この頃である。

ほんの1月前の5月14・15日の2日間、甲南大学で日本環境教育学会の全国大会が行われました。

日本環境教育学会とは簡単に説明しますと、環境教育の指導者の養成や、全国各地で現在、盛んに行われている環境教育の経験交流や実績の蓄積を行うために1990年に創立した学会です。

学会の全国大会は年に1度とり行われており昨年は筑波大学で行われています。

よっちゃんこと
そんな学会に今回、パークレンジャー^{よっちゃんこと}赤松良彦の関する学生の自然保護ネットワーク『Blue Network』がパネル展示という形で学会発表しました。

内容、およびその他 自然保護 や 環境 などに
関して興味があっても何をやってよいかわからない
などの相談にものりませ。「ブルーネットについての質問も、
ワーク」

学会の内容は、緑化・環境協会に当日の要旨集
がありますので参考にしてください。直接、私の所に
学会の様子を聞いてくってもうれしいです。

ちなみに学会の参加者は約500名、
学会発表者数は約150名でした。

PS 僕は健全な大学生だ。

投稿コーナー

あかしあん編集長になる ～会報のできるまで～

小山紀子

4/27 問題の日がや、きた。私達にジヤが初めて自分達自身で「やろうよ」と言いました。会報作りのオチ目打ち合わせの日。これはその日の物語。もちろんこれはノンフィクションである。

4月吉日夜 小山 郎 トゥルル～トゥルル～

「はい、もしもし」

「あ、のりちゃんあかしあんだよ元気してる？ 私ね、やっぱり会報作りたくなあ」

「うん、やろうよ。じゃかんなに連絡まわして、4/27に打ち合わせしよう」

「うん、そうよ～ ちよと楽しみだよわ。その日さあ、カバ部長さんのさし入れのウエあるかなあ？ 夜食はやっぱり(???)だよわ」

(会報のウエが楽しみなあかしあん、その日のあかしあんの帯の中に、もちろん〇〇ができてきたことは言うまでもない)

こんな簡単な電話で会報作りは指す。た

4月27日 セミナーを終え、あかしあんは制服姿でいざ協会の会議室へ出陣!! (打ち合わせの内容は出席していた人に聞いてくれ) ほぼ打ち合わせも終わりに近づいたころ

不破さん「編集長決めのようかあ」

バクバク バクバク バクバク

(あかしあん「どうぼう、心臓バクバク言ってる、止まれ止まれ!! 私になら、どうぼう、どうぼう、でも少しやってみたい気もある～」)

不破さん「田中さんでいいんとかうかなあ？」

バクバク バクバク バクバク

一同「賛成!!」

不破さん「田中さんやってくれる？」

あかしあん「わわわわ、たいていいいんであか? ててててもやります」

ということであかしあんは編集長になり彼等にとって嵐のような日は
無事に暮かっていた。

あかしあんへ

就職活動との両立で大変だろうが、アト、今度ラ王と一緒に食べようね
のりちゃんより

追伸：あらしのような夕ぐあかしあんはラ王と食べることができた。

事務事項

不破紅樹

6月

- ・ 2日(木) 研修(レニテ-と仁ク-マクク-の役割)
2期生 18:30~21:00 (協会)
- (5日(日) 水辺ミクロの探検隊 下見 (くさんて園地)
- (11日(土) " 本番 (")
- (16日(木) 野焼きキャンプ 打ち合わせ (協会)
- (26日(日) " 本番 (むらいけ園地)
- ・ 第2土曜 森の工作館 常駐 (むらいけ園地)
- ・ 毎日曜

7月

- 2~3(土~日) 研修 (クル-マクク-ク) (くさんて園地)
- 12(水) 野焼きキャンプ 打ち合わせ (協会)
- 17(日) " 下見 (くさんて園地)
- 25~26(月~火) " 本番 (")
- 末日 潮騒ツアー 1泊2日 (未定)
- 毎週 森の工作館 常駐 (むらいけ園地)



編集後記

みんなのことから、"会報"を作ることにした。結構甘くみていたら、実は大変な作業だと気付いた時には、時すでに遅く...

だけと何とか出来あがりほっとひと安心。これから定期的に発行されるかどうかわかりませんが、みんなで作っていきましょう!!

稲垣裕治

ラヴラヴレンジャー、どうもたんたろう? 僕は絵と描いただけなので、そんなに苦しくなかった。筆はあまり使いません、ネ2号は どうぞよんたろうかなあ。 西村

「会報を作ろう」と言い出した桜の季節は過ぎ去り、もうすっかり夏を感じさせる日が続いています。

やっと「I. P. ワークショップ」創刊号ができました。思っていたより大変でしたが、大沢さんもおしゃっていたように、これからもずっと続けていきたいです。そしてお嫁に出しても恥ずかしくないようなものを作りたいな。

最後になりましたが、ご協力頂きました大沢さん、神山さん、不破さんありがとうございました。レンジャーのみんなお疲れさま。

小山 紀子

記念すべき初めての会報「I. P. ワークショップ」ができました。
たくさんの方の協力で会報ができたことをとても嬉しく思います。
ご協力してくださった皆さん、ありがとうございました。
今回の編集長、編集スタッフの皆さんお疲れさまでした。

……………という訳でここはやっぱりみんなで “カンパ〜イ” と行きたいですね!!

信野 比佐

とっそも あらばらしい会報ができてあげられたら スタッフの
汗と涙の結晶が いっほいつまた この会報、いつまでも 稀い
ていくように みんなで たくさん ネットを 提供してほしいと
思います。
By Kuni

編集長さん おつかれさまでした。また、パークレンジャーの
みなさんも 御協力ありがとうございました。創刊号が
できあがり もう 感謝・感激・雨・あられ・涙 また 涙
です。第2号 御期待下さい。よっちゃんこと赤松 良彦

パークレンジャーの、パワーってすごい! と私は勝手に思ってた。
たいてい私たちが「会報作りた!!」が実現したんだから。
これもみんなが協力してくれたからだと思います。ほんとにありがとう。
2号はいつ発行されるかわからなくて、気長にお待ち下さい。

編集長: 教諭習疲れの 田中 博美 (笑)